

# JPIC NEWSLETTER

通巻 235 号

2022 年 8 月 2 日

## 「秋の読書推進月間(仮)」 記者発表を開催

去る7月13日(水)、出版業界が一丸となって読書の秋を盛り上げる一大キャンペーン「秋の読書推進月間(仮)」(事務局:JPIC)の開催に向けた記者発表が出版クラブホールで開かれました。

このキャンペーンでは書店店頭のパスターを活用したデジタルスタンプラリーやSNSを活用したイベントなど、書店に足を運びたくなる盛りだくさんのイベントを企画しています。

また、「読書週間」や「本の日」など全国の読書推進活動と連携したキャンペーンもおこなわれます。期間は10月27日(木)～11月23日(水)、運営委員長は紀伊國屋書店の高井昌史会長兼社長が務めます。

書店店頭で積極的なイベントの開催をお願いするとともに、出版業界全体で読書月間を盛り上げていきます。

## 「子どもたちを本の世界へ」in東京 「JPIC読みきかせサポーター講習会 学びを深める編」in札幌 盛況のうちに終える

「子どもたちを本の世界へ 読む楽しみを届けよう」を7月10日(日)千代田区にて開催しました。当事業は子どもが「ひとりで読むこと」「本を楽しむこと」について学ぶ講座です。

特別講師は、絵本・児童書の翻訳家である小宮 由さん。子どもに良質な本を手渡すことの大切さや、おじい様でトルストイの翻訳家である北御門二郎さんとのエピソードなどをお話いただきました。参加者からは「豊かな心を育む本を子どもたちに届けたいとあらためて感じた」という声が寄せられました。

「JPIC読みきかせサポーター講習会 学びを深める編」は、7月23日(土)札幌市でスタート。午前には特別講師・阿部 恵さんによる、パネルシアターやペープサート、えかき歌などの実技を楽しみ、作り方や操作方法などを学びました。午後は、JPIC読書アドバイザーのお二人に年齢別の模擬おはなし会、選書に役立つ絵本の紹介や著作権などについて講義いただきました。

参加者からは「読みきかせはやはり対面が大切だと再認識した」「明日からすぐに活かせる情報を得られた」と好評でした。

今後も絵本の読みきかせや、その先にあるひとり読みまで、子どもに本を手渡すための講座・講習会をお届けします。



7/23(土)特別講師 阿部恵さん

## 7月のJPIC ONLINE

7月は5つのイベントを開催しました。5日・12日・19日(火)に開催した「西洋美術の読み解き方 一歩進んだ美術鑑賞と異文化理解のために」では、池上英洋さん(東京造形大学教授)から美術鑑賞で押さえるべき基本事項や、西洋美術と宗教との関係性など、今後の美術鑑賞が味わい深いものになるお話をしていただきました。

9日には定期開催の「JPIC絵本アワー こんにちは、絵本たち!」を開催。

29日(金)からはソコロワ山下聖美さん(日本大学教授)をお招きし、「やっぱり読みたい日本の近代文学～感性のひと、宮沢賢治～」がスタート。国語の教科書にも採用されている作品を読みながら、宮沢賢治の持つ独特の感性について考えていきます。

## JPIC協力

### 「高校生直木賞」夏休みイベント

全国の高校生たちが直近1年間の直木賞の候補作から「今年の1作」を選ぶ「高校生直木賞」。

第9回受賞者の逢坂冬馬さんをはじめ、第165回直木賞受賞作『テスカトリポカ』の著者・佐藤 究さんらをお招きしたオンラインイベントを8月13日・20日におこないます。

NEWSについてのお問合せや詳細資料をご希望の方は、事務局までお申し付け下さい  
JPIC HPアドレス: <https://www.jpic.or.jp>  
賛助会員様のイベント情報を発信します!